



発行日 平成19年 4月25日

発行者 乙部町立乙部中学校

電話 0139-62-2350

e-mail: otobejp@educet.plala.or.jp

「学校だより」の原風景を御紹介しようとしたら、話しはあらぬ彼方へ・・・

おもしろくなければ「学校だより」ではない

豊田 収

学校だより『連理』。「届くのが楽しみ」と、言ってくださる方が保護者のほかにも多く、ありがたい次第です。

「校長」と呼ばれて、14年目（アメリカで3年、日本で11年目）です。学校だよりを書く（編集する）こと、14年目に突入です。

『豊田流学校だより』の基本型は、ボストン補習授業校時代に作りあげたものです。

ボストン補習授業校・・・「なに？それ？」まず、そこから説明を始めます。アメリカ合衆国ボストン市に、現地在住の日本人子女のために、日本の学校のような授業をする、「補習授業校」があります。20数年前、そのボストン補習授業校の児童・生徒数が200人を越えたので、文部省（当時）が、国内から校長を派遣することにしました。その政府派遣初代校長が私でした。それまでの校長は、マサチューセッツ工科大学（MIT）や、ハーバード大学の教授が勤めておりました。学校運営の母体は、ボストン日本人会でした（現在も）。

日本人保護者の半数は、MIT、ハーバード、タフツ、ボストン・カレッジなど、アメリカでも有名な大学の研究者、あと半数は、商社、IT関連企業の社員でした。日本の高学歴者を寄せ集めたような状態でした。

北海道の檜山管内から派遣された校長...初めはナメられるだろうなと思っていました。しかし、彼ら（彼女ら）

に共通していたのは、学歴とか出身地とかは、全く関係なく、「何ができる人物か？」だったのです。

学校経営（徴収した、入学金と授業料で、教職員の給料・校舎使用料・事務所使用料...その他を支払うので、文字通り学校経営）がすこぶる順調だったため、日本人会は、校長の提案をことごとく受け容れてくださり、スマートな発想を提供してくださったのでした。

ボストン補習授業校の授業日は、土曜日。それも、午前中の3時間のみでした。それで、「日本国内と同じ学力を保ってほしい」というのが保護者の願いでした。本気、且つ真剣でした。帰国して、日本の学校へもどっても、授業についていけるように・・・。

授業日だけ比較しても、日本国内は、約220日（当時）。ボストン補習授業校は、約35日。35日で220日の成果を上げる。そんなことができるのか？

私は、「できる」と思いました。そして、実行しました。実際、国内より高い成果を上げることができたと思っています。

児童・生徒は、月～金まで何をしているか？現地校へ通っているのです。アメリカは、人種・国籍の区別なく、義務教育年齢の子には、「無償」で教育してくれるのです。無償の意味は日本と違い、教科書は勿論、ノート、鉛筆、画用紙、絵の具、・・・全て

無償。子どもは、昼食を買うお金か、弁当のみをもって登校するのです。

英語がわからない子が転入してくると、その子のために、バイリンガルの先生をつけてくれます。日本人の子が転入し、日本語のわかるバイリンガルの先生がいない場合、ESL (English as the Second Language: 英語を第二外国語とする子へのプログラム) の先生をつけてくれるのです。たった一人の子に対しても一人のESLの先生をつけてくれます。もちろん無償です。(アメリカの懐の深さ! 驚くことばかりです。) そのような状況ですから、日本人にとってアメリカに住んで、子どもを現地の学校へ通わせないということは、考えられないのです。

先生方は、月～金まで何をしているか? それぞれの自分の仕事、研究をしています。土曜日のみ学校へ来て授業をするのです。当時の先生で、乙部まで遊びに来てくださった方は5名です。20年も経っているのに、まだ懐かしがって、一次帰国の折りには乙部まで足を伸ばしてください。先日も、「5月19日に乙部へ行く...」と連絡をくれた先生(現在、広島大学の教授)がおります。札幌へ講演に来るのでその帰りに寄りたいとのこと...私 が修学旅行の引率なので会えません。

河合隼雄さんが辞任し、新しい文化庁長官に青木保先生が就任しました。青木先生がハーバードで研究しておられたとき、何度か補欠授業をして頂いたことがありました。青木夫人には専任教員をして頂きました。20日(現地)のレッドソックス対ヤンキースの初戦で、アメリカ国歌を演奏した、タイガー大越さんの奥様にも専任教員をお願いしておりました。

有名な方では、フィールズ賞(数学のノーベル賞と言われている権威ある賞)受賞者の広中平祐先生(当時ハーバード大学教授)に数学の授業をして頂いたりもしました。ボストンならではのことでした。

土曜日の朝になって、「今日、体調が悪いので、休ませてください。」と

いう先生には、辞めてもらいました。

なぜかと申しますと、土曜日の3時間の授業のために、例えばロードアイランド州から、片道4時間もかけて通ってくる児童・生徒(保護者が運転)もいるのです。皆、必死なのです。

朝4時に起きて、4時間かけてやっとのことで学校に着いた。先生は急な欠勤。代替の授業を行う先生もいない(当日の朝に欠勤する言われても、補欠教員の手配は出来ません)。何のために、来たというのか? 高い授業料はどうしてくれる? 大問題です。

土曜の朝へ向けて、必死で、万全の準備をして頂けない先生なら辞めていただくしかないのです。教員へのボランティア活動で学校経営をしているのではないのですから。

そういう訳で、「突発休(とっぱつきゅう: その日になって突発的に休む) = お辞めいただく」としたのです。

教員のほかに、ボランティアで補助員をしてくれたのが、高校生でした。

タリーズというコーヒーショップ(世界各地で展開~札幌にもあります)の松田公太社長も、補助を務めてくれた一人でした。彼は、弟と妹が補習校の児童・生徒だったこともあり、ほぼ毎週来てくれました。

校舎は? ボストン郊外の、メドフォード・ハイスクールという巨大な高校の校舎の一部(約30教室ほどと、カフェテリア、時には体育館も)を、土曜日のみ借用しておりました。

さて、ようやく学校だよりです。

着任早々の1週間、休むことなく... 昼間は、教員の採用、採用を決めた教員への指導、メドフォード・ハイスクールとの契約等の仕事。夜は、教務の仕事と入学式の準備をしました。校長だけがフルタイムでしたから、すべての仕事をしました。学校だより『ボストン』の第一号も書きました。「学校だよりボストン」の題字は、北海道深川市の御出身で、ハーバード大学客員教授(当時)の書家、小川東州先生にお願いしました。

いよいよ入学式当日、朝の打ち合わ

せで自信満々で学校だよりを先生方に配付…。ところが、昭和女子大学から研究に来ていた先生(国文学専攻)が、キッパリと言った。

「校長先生！この学校だより、おもしろくないです！」

檜山からボストンへ来て、毎日数時間の睡眠でなんとか間に合わせた入学式。その日に発行しなくてもクレームはつかなかっただろうけど、無理して用意した学校だより。それを、「おもしろくない！」と、ヒステリックなまでにバツサリと切り捨てられた！

職員室内に緊張が走った。さあ、北海道の山の中から出てきた(まるでヒグマだね)校長はどう出るか！？田舎モノだと思ってナメてかかると痛い目に遭うぞお！私が数日前に採用した教員なのだから、その場でクビにできません。校長の仕事に対し、全教職員の前で不合格点をつけたのですから。その覚悟は出来ているはず。

「よーし！」

と、私は、まず大声で言いました。

職員室内の緊張の度合いが、さらに高まったのはいうまでもありません。

全教職員が、校長の次の言葉を固唾(かたず)をのんで待っていました。ボストン補習授業校がどうなっていくのか、校長の言葉にかかっていたのです。私は、大きめの声で、はっきりと続けました・・・

「来週の学校だよりで、あなたに『おもしろい』と言わせますから！」

数秒の沈黙のあと、20数人の先生方が、はじけるように一斉に笑った！期せずして拍手まで巻き起こった。安堵の笑い拍手だった。この、わずか10数秒の一件で、ボストン補習授業校の教職員の結束が、瞬間接着剤のように固まったと感じました。

文句を付けた…ではなく、意見をしてくれた先生も大声で応えました。

「来週、楽しみにしています！」

皆さんニコニコ顔で、児童・生徒へ配付する、『おもしろくない学校だより』を抱えて、教室へ向かっていきました。(とよだ おさむ：校長)

入学式を挙行

4月6日(木)午後2時より、入学式を挙行致しました。今年度の新入生は町内4小学校から、35名。

御来賓(ちょうど30名)、保護者合わせて100名を超える御臨席を賜りました。

御祝辞は、乙部町長様(阿部教育長様が代読)、服部教育委員長様、PTA会長の岩澤貢様から頂戴致しました。

生徒代表歓迎の言葉を、生徒会長のくんが堂々と述べ、新入生喜びの言葉は、乙部小学校出身の

くんが、声高らかに読み上げました。

今年度の入学式も、例年に勝るとも劣らない立派なものでした。儀式後の職員紹介は、これまた例年のように和やかにすすめられました。

家庭訪問

おじゃましています

4月24日(月)より、1・2学年担任が家庭訪問をさせて頂いております。お子様について、たくさんの情報をお願い致します。

教育に関しては、些細なこと、重要なことの線引きはありません。すべて重要です。御質問・御意見は、家庭訪問期間に関係なく、いただきたく存じます。

今回は、全世帯(1・2学年)を対象に訪問させて頂いております。以降、御要望に応じて訪問させて頂きます。

教室で生徒を迎えています

本校では、今年度も教員が生徒一人一人を教室で迎えています。

「教師が教室で生徒一人一人を迎える」。これは、当たり前のように、実践には隘路が多いです。しかし、本校では既に1年間実践できました。

本校の、「朝の流れ」は、次のよう

になっています。

- 1 教員は出勤したら、教室へ行く。
- 2 管理職（校長、教頭）及び養護教諭、副担任等は、玄関（内外）へ出て、登校する生徒を迎え、挨拶をする。122名の生徒と目を合わせて挨拶を交わすことにより、変化に気づくことができる時間となっています。）
- 3 生徒が教室へ入ると、そこには、担任、副担任の教員がにこやかに待っている。担任、副担任は、生徒との瞬間のアイコンタクトで、昨日から今朝にかけての様子（大きな変化があったか、平穏だったか、寝不足気味か、等々を概ね掌握できます。教師の慧眼発揮の場です。）
- 4 8時になったら、全校一斉に朝読書を始めます。生徒も、先生方も全員です。管理職・養護教諭・事務主事は、職員室で朝読書を読みます。
- 5 8時10分に朝読書を終了し、「朝の会」が始まります。（以下、日程表に従って授業が進められます。）

この朝の流れの中で **朝読書** 重要な位置を占めているのが、全校朝読書です。基本は、『毎朝始業前の10分間、生徒も教職員も全員、各自がそれぞれ自分で選んだ読みたい本を読む。』というものです。

教室には必ず担任・副担任が居て、生徒と一緒に本を読む。

朝の時間が静かになって、落ち着いて授業が始められる。

読書の習慣がつく（読書の楽しさを知る生徒の増加）

< 注意点として >

『みんなで、毎日、好きな本を、ただ読むだけ』

【朝読書四原則】

- (1) 一定の時間読ませること（10分間）
- (2) 読む本は、生徒自身に選ばせること（その時間内はほかの本と取り替えないこと。本はすべ

て事前に選んでおくこと）

(3) 教師は読むことで手本を示すこと（これが何よりも大切）

(4) 感想文や記録のたぐいはいっさい求めない

「読みっぱなし」を原則にしております。

前期生徒会執行部体制

会 長	3年A組
副会長	3年A組
”	3年A組
書 記	3年A組
”	3年A組
会 計	3年A組
”	2年A組

部活動 始 動！

部活動が始まりました。今年度開設の部活動担当者は次の通りです。

部活動名	担当者名
サッカー	能代淳、熊谷、辻
バスケット（男）	佐々木日、山根
バスケット（女）	岡、沼田、（佐々木恵）
バレーボール	能代晶、末廣
パソコン	鎌田、井上
ホーム エコノミックス	山本、浅間、（佐々木恵）

部活動の扱いにはなりません、個人あるいは少年団等で、陸上、剣道、柔道、羽根球の活動をしている生徒がおります。このように努力している生徒につきまして、中体連出場の道を保障します。

1年生の正式入部は、ゴールデンウィーク明けからとなります。

バス通学生は39人

平成19年度のスクールバス運行は、日本海コース（豊浜出張所裏；36人利用）と、九郎岳コース（旭岱バス旋回場ー乙部中学校；3人利用）の2系統です。バス通学生が遅刻・早退

する場合、定期路線バスを利用できません。また、休業日の部活動への参加も、路線バスが利用出来ず。

北海道青少年健全育成条例 著しい環境変化に対応

北海道青少年健全育成条例が、平成19年4月1日に施行されました。それまで北海道青少年保護育成条例と称していたもので、昨年12月に、北海道青少年健全育成条例に改正になりました。

改正の背景には...インターネットや携帯電話による有害な情報やカラオケボックス、インターネットカフェなど営業が深夜に及ぶ施設が増加しています。このように、青少年を取り巻く環境が著しく変化する中で、青少年を健全に育成するための社会環境の整備と青少年の福祉を阻害するおそれのある行為を制限するため改正を行ったものです。

青少年の定義(第14条)は、小学校入学から満18歳に達するまでの者となっています。

保護者の責務(第3条~第7条)として、「青少年の健全な育成についての第一義的責任を有するという自覚の下に、その育成に努めなければならない。」となっております。

北海道警察からの保護者の皆様へ(北海道発行の、「北海道青少年健全育成条例のしおり」より)によりますと...

『平成18年中に道内で、携帯電話を介して性的被害を受けた青少年は、88人にのぼった。出会い系サイトや、テレフォンクラブに簡単にアクセスできる携帯電話を子どもに持たせることは、子どもをいきなり夜の街へ放り出すようなもの。』

...として、携帯電話について警報に近い注意を呼びかけています。

いじめ...うちの子は大丈夫？

~いじめない いじめられない~

昨年度、日本中の小中学校で大きな問題になった、「いじめ」。このところ、マスコミでも取り上げられなくなってきました。だからといって、沈静化したとするのは早計です。「いじめ」は、いつでもどこでも起こるという認識で、子ども達を見守っていかねばなりません。本校であっても、決して油断は出来ません。

子どもは、いじめられていることを親になかなか言えないものです。

弱いと思われたくない、心配をかけたくない、親から相手に伝わっていじめがさらにひどくなるのではないかと...という気持ちがあるからです。

いじめられているときには、次のような変化がみられることがあります。

体調の不良を訴える。食欲が落ちる。表情が暗くなる。

いらだつことが多くなる。親への反抗や兄弟喧嘩などが多くなる。

親を避け、部屋に閉じこもりがちになる。

持ち物がなくなる。

登校を渋る。早退が増える。学校のことを話したがらなくなる。

成績が落ちる。忘れ物が多くなる。

これらの、いつもとは違うちょっとした子どもの変化に気付くためには、子どもの生活の様子や友人関係を、常に注意深く見ていることが必要です。いじめではないかと気になったら、どんな小さなことでも、すぐに学校に連絡してください。

子どもから「いじめられている」と打ち明けられたら、どのような態度で聞けばよいでしょうか。

「どんなことがあっても、あなたの味方だよ」という、親としての強い意思をしっかりと伝えて、安心感を与えることが大切です。

できる限り口を挟まず、じっくり腰を据えて話を聴く。

「がんばれ」「しっかりしろ」などの安易な励ましは、逆効果。

急いで事実関係をはっきりさせることよりも、まず本人の苦しみや恐怖感を分かる。

子どもの気持ちに配慮して行動す

る。

電話や手紙よりも、先生と直接話し合う。

いじめていた子の保護者とは、学校と相談しながらかわる。

謝罪や和解を急ぎ過ぎないことです。形だけの仲直りは何の意味もありません。

お子さんは、いじめをしていませんか？

「いじめ」と聞くと、「自分の子が被害者」を想定しがちです。親として、それが当然かもしれません。しかし、加害者がいるとすると、その親もいるわけで...注意しておく必要はあるかと思えます。

過去にいじめをした子が、やがて心が成長して罪の重さに気付いたときには、謝罪の場が持てないために、その後ずっと罪の意識に苦しみ続けることが多いといわれています。

いじめは、いじめる子の心をも傷つける行為です。変化に気付いたら、まず学校へ御連絡ください。

子どもが健全に育つためには...

親は子どもとあいさつをする

一緒に食事をする

会話をする

など、日常的なかかわりをもち、子どもの気持ちを分かろうとすることが大切です。

そして、いじめをなくすために、子どもが自分で考え、正しく判断し、勇気を持って行動できるよう、子どもを支えなければなりません。

いじめは、家庭と学校が連携しなければ解決できません。よろしく願います。

「子どもら足湯へ行くんだべか？」

読書にかかわる一つの成果が

4月19日(木)、1年生(全員)が心臓検診のため、国保病院へ行きました。待ち時間に読めるように、朝読書で読んでいる本を携行しました。手

に手に本を持って列を乱さずに歩く生徒を見た町民の方が、「中学生、足湯に行くのかい？足湯で、本を読んでいた生徒を見たことがあるから...」

足湯へは行かなかったのですが、「足湯で読書をしていた生徒がいた。」というのは、大変うれしい情報です。読書が定着してきている実感があります。

心臓検診を待つ(待合室での)生徒の様子は、「静かに読書していた。」とのこと。入学して間もない1年生がそのように読書できる。このことは、今、急にできたのではなく、小学校の読書指導の賜と考えられます。検診に限らず、少しでも待っている時間があるときなど、ポケットから本を出して読む。読書の理想的な姿です。

部活動情報

サッカー部

4月7日(土) 江差高校グラウンドにて、江差高校と練習試合。

4月8日(日) 江差中学校グラウンドにて、江差中学校と練習試合。

4月22日(日) 森中学校グラウンドにて、森中、八雲中と練習試合。

個人情報保護法と学校だより

個人情報の保護に関する法律(個人情報保護法)があります。

この法律でいう個人情報とは、『現に生存する個人に関する情報で、「氏名、生年月日、その他の記述等により特定の個人を識別できるもの。』(2条1項)』となっています。

学校は、「学校運営情報の積極的な提供(小・中学校設置基準3条)」が求められている時代状況の中にあります。そこで、これまでも十分注意して参りましたが、生徒が不利益を被る個人情報を、学校だよりで公表することはしません。「公表しても良いもの、公表すべきもの」と判断した場合(例：受賞、資格取得、その他讃えられる

べき事)につまましては、周辺事情を十分吟味して掲載させていただきます。

なお、本校ホームページに掲載する学校だよりにつまましては、生徒氏名は公表しません。

インターネットを御利用されておられる方は、乙部中学校のホームページを御覧ください。検索しますと、盛岡市立の「乙部中学校(全く同じ字、同じ発音)」も出て来ますが、本校は、北海道の乙部中学校です。

風薫る 5月の行事

日 曜	行 事 等
2日(水)	開校記念日
3日(木)	・町民プールオープン ・サッカー道南春季一次リーグ ・バレー部 強化練習(～4日) ・バスケットボール部 函館深堀中、長万部中と合同練習(～5日まで)
8日(火)	尿二次検査 第1回PTA役員会
9日(水)	小中交流会
10日(木)	少年の主張校内予選
11日(金)	少年の主張校内予選 一斉参観日
12日(土)	バスケ・サッカー檜山春季大会
13日(日)	バレー、バスケ、サッカー、 檜山春季大会
14日(月)	3年生振替休業日
15日(火)	生徒総会
17日(木) ～20日(日)	修学旅行(3年生)
18日(金)	広瀬先生勤務日
20日(日)	道南春季交歓バスケットボール大会(男子)
21日(月)～	教育実習生実習 亀谷睦美先生 6月8日まで 新岡友先生 6月15日まで 3年生振替休業日
24日(木)	眼科検診
25日(金)	体育祭総練習
26日(土)	体育祭重点練習、会場準備
27日(日)	体育祭
28日(月)	振替休業日
30日(水)	広瀬先生勤務日

教職員俳句大会(春の陣)

職業人には道具がつきもの。左官屋さんには、コテ。大工さんには、ノコとカンナ。イルカの調教士には、笛。では、教員の道具は何でしょう？それは、「ことば」です。教員が発する言葉一つで、生徒がやる気を出したり、やる気を失ったりします。

十分練り上げ、磨き上げた一言を発し、生徒のやる気に点火しなければなりません。そこで、本校教職員は、大切な道具である日本語を学習せんと、年に数回俳句大会を行っております。

4月6日に開催した、第一回教職員俳句大会の結果は次の通りです。

第一席 まなこ 末廣大輔

風光る細める眼に夢託す

進級、入学の子へのエールを、素直に詠みました。気持ちの良い句になりました。

第二席 佐々木恵子

しゃんと立つつくしにならい
身を正す

新年度にあたって、自分への言い聞かせなのでしょうか。つくしからも学ぶ、よいところがけです。

第三席 うと 能代晶子

食卓の独活の酢味噌に山想う

山菜採りが好きな作者が、独活を食べてシーズン到来を喜んでおります。

第四席 山根武志

幾度なく父のネクタイ結ぶ春

年度初めは、ネクタイ着用の機会が多いです。お父様からいただいたネクタイが大活躍です。

第五席 能代淳司

春近し教習車には教え子ら

希望に満ちた教え子らと、密かに見守る教師が見事に表現されています。

校長室雑帳

どう呼び合うか

教職員同士、お互いをどう呼び合うか。雑帳は、このようなことに結構

こだわりのもつのです。

まず、能代淳司先生と能代晶子先生ですが・・・電話がかかってきて、「能代先生をお願いします。」と言われた場合...「本校では、男女両性の能代をとり揃えておりますが、どちらにしましょうか？」と、確認を取らなければなりません。

雑帳として、理想的な職場内での呼び合いは、「淳司さん」「晶子さん」と、「さんづけ」で「名」を呼ぶ。こうすると、お互いに傷つかない。どう呼べば傷つくかって？

傷つく例 一人を「能代先生」、もう一人を「晶子先生」と呼ぶケースです。この場合、晶子先生にとって、「私だって能代なのに、何で淳司だけが能代で、私が晶子なんだあ！傷つくうー」

佐々木日出也先生と佐々木恵子先生の場合・・・「日出也さん」と呼ぶのはいいとして、「恵子さん」と呼べないのです。なぜなら、「ケイコさん」はもう一人、輪島恵子先生がおられるのです。そこで創意工夫する雑帳としては、「恵子」「稽古」「(稽古を英語で言うと)プラクティス」という連想から、「プラクティスさん」と呼ぶことを考えました。数回試みましたが、全く無反応のため廃案としました。そんなこんなで、佐々木恵子先生については、姓名取りそろえて「佐々木恵子さん」と呼ぶようにしています。

発車の合図

運転免許試験場での出来事。

試験官：発車させて！

受験者：あの一しばらく運転していなかったモノで...どっちがブレーキでしたっけ？

(アクセルとブレーキのペダルを確認)

試験官：(ちょっとイライラしている) さあ、(発車の)合図をして発車させて！

受験者：(もじもじ...)あの一...発車の合図ですよー・・・。

(そして次の瞬間、受験者は前方を指さして言った)発車～！

プリンカー(ウインカー)を出すだけで良かったのですが・・・むずか

しい顔をしていた試験官も、こらえきれずに吹き出したそうです...

時節がら～わらび餅～

和菓子の、「わらび餅」の原材料が山菜の、「わらび」だと言うと、「まさか！」と信じてもらえないことがあります。

わらび餅は、わらびの根をさらした澱粉(本わらび粉)でつくるものです。

もっとも、今、「本ワラビ粉」でわらび餅を作るお菓子屋さんなどないでしょう。殆どが、「くず粉」を主材料として使用しているようです。なぜなら、本わらび粉は、超高価なものとなっているのだからだそうです。

子どものころ、激励の意味で、「わらびの根を食べてでも生きのびろ」と言われた経験がある人、手を挙げてくだ...いませんね。ハイ、いいです。

誇れます乙部中！

3月に卒業した生徒たちが、「癒されたくて...」と、学校へ立ち寄ってくれた。

高校生生活10日間の感想は、「乙部中出身者が、一番しっかりしています。礼儀、言葉遣いなど基本的な事です。中学校時代は何も感じていなかったのですが、高校へ来て、いろいろな中学校からの生徒を見て、乙部中学校の良さをつくづく感じます。先生方には、今、改めて感謝の気持ちです。」

そのように感じるのは、冷静に物事を判断できるという点で素晴らしい。また、出身中学校へ立ち寄り、そのことを言葉にして伝えられる生徒、なんと成長していることか！

別の情報ですが、江差高校の入学式で、本校の卒業生が新入生代表の言葉を述べました。その内容・態度が素晴らしかったそうです。言葉を述べ終わると、来賓・保護者席では、「どこの中学校出身者か？」を確認するため、入学のしおりをめくる、「サラサラ」という音が響いたとのこと。参列していた本校関係者は、「誇らしかった。」と、そのときの感想を述べてくれました。